



右耳の聴力変動と回転性めまい発作を繰り返す症例の画像。  
左図は内リンパも外リンパも区別なく白く描出された像。  
右図は、当院で世界に先駆けて開発した方法(HYDROPS像)で、臨床的に用いられる通常量のガドリニウム造影剤静注4時間後の撮像で明瞭に右蝸牛と前庭に著明な内リンパ水腫が描出されている。黒い部分が拡張した内リンパ腔(矢印)。